

経済委員会

弁があった。

平成18年度一般会計補正予算（第二号）について一件の議案が付託され、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

遊休農地対策事業

遊休農地対策事業費二十七万円余について、市当局から、遊休農地解消の一方策として、岡山市郡地内の遊休農地三カ所約六十三アールに菜の花を栽培し、収穫した菜種から菜種油を搾油するとともに、計画地域などで使用された菜種油等の廃食用油を精製し、バイオデ

これに対し委員から、環境問題にも取り組む以上、資源循環の輪を維持



菜の花を栽培予定の遊休農地（郡地内）

また委員から、環境保全に対する岡山市全体の課題として、全庁的な体制を構築し整合性を持ちながら取り組むべきである、との意見や、県と連携し、事業費のかからない、より一般的な遊休農地対策の検討も行ってほしい、との要望があった。

建設委員会

損害賠償請求に係る訴えの提起についてほか四十五件の議案が付託され、一議案は賛成多数で、その他の議案については全会一致で原案のとおり可決並びに同意すべきものと決定した。

都市緑化フェア推進事業

一般会計補正予算中、都市緑化フェア推進事業費五千六百十三万円余について、委員から、大阪で先般開催された緑化フェアでは市民運動が盛り上がりを見せたが、本市ではそれが感じられない。また、都市緑化フェアを成功させるための取り組みと同時に、西大寺のまちづくりについても併せて考える必要があるが、現時点ではまちづくりの理念もあまり見えてこない。今後、それらの機運を盛り上げるための施策を検討してほしい、との要望があった。

小規模工事賠償問題

小規模工事問題で本市に損害を与えた三業者一人に対し、損害賠償請求に係る訴えを提起する議案に関連して委員から、

このような問題が起きるのは適切な情報公開がなされていないためだ。規模の大きい工事案件などは職員に対し議員や業者などからさまざまな圧力がかかることもあり、圧力をかけてきたことについて適切に情報公開する制度をつくらないと公平性は保たれない。しっかりとした情報公開の仕組みづくりを望む、との意見があった。

文教委員会

平成18年度一般会計補正予算（第二号）について一件の議案が付託され、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

地域安全ネットワーク構築推進事業

地域安全ネットワーク構築推進事業費補助金千八百八十万円について、委員から、事業の申請者は実質的に既存のPTAと変わりがなく地域の他組織への広がりが見られない、との指摘があり、市当局から、学校部会や学校協議会で取り組むこととしているが、今後、こうした組織へ、地域の団体の代表者に入ってもらおうよう改めたい、との答弁があった。

学校園舎耐震化優先度調査

さらに委員から、現在、各地域においてはすでにさまざまな取り組みがなされており、事業内容についてはよく精査し本事業を实りあるものにしてほしい、との要望があった。

※マニフェスト制度

産業廃棄物の適正な処理を推進する目的で定められた制度。廃棄物の種類や数量、収集運搬業者名や処分業者名等を記載したマニフェスト伝票を用いて廃棄物処理の流れを確認できるようにし、不法投棄などを未然に防ぐためのもの。

用語解説